

出雲市観光シェアサイクル実証実験業務 評価基準

評価項目		審査基準	配点
①課題とされている観光客等の移動手段及び新たな移動手段の確保について、サービスの向上が図られるものであること (満点10点)			
I 管理運営の方向性	1. 管理運営の基本方針	本市の目的を理解し、事業全体の明確な構想が描けているか。	5点
	2. 課題解決に向けた具体的な取り組み	本市における課題を解決する具体的な取り組み方針が示されているか。	5点
②シェアサイクル事業の効用が最大限に発揮できる体制であること (満点15点)			
II 運営実績・体制	3. 業務実績	シェアサイクル事業に関する実績や運営のノウハウを有しているか。【他市での運営実績など】	5点
	4. 運営体制	事業の運営は組織化され、適切な人員・責任者が配置されているか。【運営体制、人員数など】	5点
	5. 市内事業者との連携	市内事業者との連携が図られているか。【自転車のメンテナンスや再配置時の活用など】	5点
③利用者がシェアサイクルを快適に、また、安全に利用できるものであること (満点30点)			
III サービス内容	6. 利用方法、料金、決済手段	登録・利用方法が容易か。自転車・ポートの空き情報を容易に確認できるか。【登録項目、登録・利用方法、空き状況の確認手段、情報更新の頻度など】 利用しやすい料金設定となっているか。複数の決済手段を選択できるか。【利用料金、割引制度、利用できる決済手段など】	5点
	7. 多言語対応	アプリなど日本語のほか、複数の外国語に対応しているか。【対応言語数など】	5点
	8. 自転車やポートの仕様	自転車は幅広い年代の乗りやすさに配慮されているか。ポートは周辺環境や安全に配慮されているか。容易に設置、撤去できるか。【自転車の仕様、デザイン、ポートの仕様、ポートの設置方法など】	5点
	9. 自転車の偏在、バッテリー切れ対策	ポート間での自転車の偏在や電動自転車のバッテリー切れの対策は行っているか。【自転車の再配置の頻度、バッテリーの交換・充電の仕組みなど】	5点
	10. 緊急時の対応、安全対策等	事故・トラブルなど緊急時の対応窓口、体制及び問い合わせ方法は考えられているか。【コールセンターの有無、対応時間など】 自転車とポートの点検・メンテナンスなど安全対策はどのように実施するか。【点検・メンテナンス頻度など】 加入する保険の補償範囲は十分か。【補償内容(対人・対物・盗難・破損など)、補償金額、自己負担の程度など】	10点
④シェアサイクル事業が拡充されるものであること、また、本市の観光施策等と連携されるものであること (満点25点)			
IV 企画提案	11. 自転車・ポート台数、スケジュール	自転車・ポート台数は十分か。設置スケジュールはどう考えているか。【自転車・ポート台数の想定、事前準備も含めた事業スケジュールなど】 民間サイクルポート設置場所の展開方法はどうか。【展開場所・方法、実現可能性の高さなど】	10点
	12. 本市施策との連携	観光、交通等本市の施策との連携が考えられているか。【市外からの来訪者促進のための工夫など】	5点
	13. 本市が必要と考えるデータの提供について	本市に有用なデータを提供できるか。【提供できるデータの種類、活用方法など】	10点
⑤その他 (満点20点)			
V その他の事項	14. 事業周知・広報	事業周知・広報は十分に行う計画となっているか。【広報媒体、周知計画など】	10点
	15. 利用者の意見等の反映について	利用者の意見、提案を事業に反映できる仕組みがあるか。	5点
	16. 実証実験終了後の継続委託可能性について	実証実験終了後の継続委託も見込める提案であったか。	5点